



2020年8月14日

各位

会社名 株式会社ビューティ花壇
 代表者名 代表取締役社長 三島 美佐夫
 (コード: 3041 東証第二部)
 問合せ先 取締役 コーポレート本部長 田口 絹子
 (TEL. 096-370-0004)

業績予想と実績との差異及び剰余金の配当（無配）に関するお知らせ

2019年8月14日に公表した2020年6月期の業績予想と、本日公表の実績との差異が生じたので、お知らせいたします。

また、本日開催の取締役会において、2020年6月30日を基準日とする剰余金の配当を無配とすることを決議いたしましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想数値と実績値との差異

①2020年6月期通期連結業績予想と実績の差異（2019年7月1日～2020年6月30日）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 6,000	百万円 140	百万円 140	百万円 110	円 銭 27.16
実績値 (B)	5,344	△158	△149	△222	△55.05
増減額 (B-A)	△655	△298	△289	△332	
増減率 (%)	△10.9	—	—	—	
(参考) 前期連結実績 (2019年6月期)	5,874	19	30	△5	△1.47

②差異の理由

生花祭壇事業においては近年の傾向である葬儀単価の下落に加え、第3四半期からは新型コロナウイルス感染拡大による影響も出始め、参列者の減少等によって葬儀規模の縮小化傾向にありましたが、第4四半期に入りそれが急速に進んだこと、生花卸売事業においてはこれに加え、引続き国内イベント自粛等により内需が大幅に低迷したこと、ブライダル装花事業においては、本年3月以降の結婚式が軒並み延期されたこと等により、売上・利益ともに当初計画を下回る結果となりました。2020年6月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染拡大による当社業績への影響を合理的に見積もることが非常に困難であったことから、本日の開示となりました。

2. 剰余金の配当（無配）

①配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (2019年8月14日公表)	前期実績 (2019年6月期)
基 準 日	2020年6月30日	同左	2019年6月30日
1株当たり配当金	0円00銭	8円14銭	3円00銭
配当金総額	—	—	12百万円
効力発生日	—	—	2019年9月26日
配 当 原 資	—	—	利益剰余金

②理由

当社は、配当につきましては、健全な財務体質を堅持するため持続的な成長に必要となる十分な株主資本の水準を保持し、企業価値向上と株主の皆様への利益還元のバランスを最適化することを基本に、原則として連結配当性向 30%を目安とし、決定することとしております。これに基づき当期の配当につきましては、誠に遺憾ながら無配に修正させていただくこととなりました。

なお、株主優待制度につきましては、継続して実施いたします。

以 上